

住宅の気密性能試験結果 (2)

測定者・測定方法・測定装置			
事業所	(株)北総ハウジング	事業所登録番号	1337
測定者	木下喜一	登録番号	0400400
所在地	成田市花崎町758-41		
	電話 0476-24-1747		
測定方法	JIS A 2201(送風機による住宅等の機密性能試験方法)による。 流量及び圧力の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った。		
測定装置	アメニティエアロテスタ KNS-5000C		

試験日時	2005年10月7日 11時00分～12時00分まで			
測定時の環境	天候	晴れ	風速	m/s (参考)*
	室内温度	24.4℃	風向(主風向)	(参考)*
	外気温度	27.3℃	風速測定位置	(参考)*
			気圧	-hPa (参考)*

測定点	1	2	3	4	5	6	7
圧力差: ΔP (Pa)	20.2	31.4	39.4	46.7	55.0		
通気量: Q (m ³ /h)	402	542	655	728	817		

隙間特性値: n ($1 \leq n \leq 2$)	$n = 1.40$
通気率 ($\Delta P = 1$ Pa 時の通気量): a	$a = 47.1 \text{ m}^3/\text{h} \cdot \text{Pa}^{1/n}$
$\Delta P = 9.8$ Pa における通気量: $Q_{9.8}$	$Q_{9.8} = 239.6 \text{ m}^3/\text{h}$
係数: b	$b = 0.627 \rho^{1/2} = 0.681$
総相当隙間面積: αA (cm ²)	$\alpha A = Q_{9.8} \times b = 163 \text{ cm}^2$
相当隙間面積: C (cm ² /m ²)	$C = \alpha A / S = 0.8 \text{ cm}^2/\text{m}^2$
参考: 50 Pa 時の漏気回数: ACH (回/h)	ACH = 回/h ($\Delta P = 50$ Pa 時の通気量 m ³ /h)

測定結果添付欄

2005年10月07日 データNo. 0003
モード: 自動測定 (減圧法)

相当隙間面積: $C \approx 0.8 \text{ cm}^2/\text{m}^2$
建物外皮の実質延べ床面積: $S = 212.32 \text{ m}^2$

総相当隙間面積: $\alpha A = 163 \text{ cm}^2$
隙間特性値: $n = 1.40$
通気率 ($\Delta P = 1$ Pa 時の通気量): $a = 47.1$
 $\Delta P = 9.8$ Pa における通気量: $Q_{9.8} = 239.6 \text{ m}^3/\text{h}$

室内温度: 24.4℃ 係数(b): 0.681
外気温度: 27.3℃

測定パラメータ

圧力差 20.2Pa	通気量 402m ³ /h
圧力差 31.4Pa	通気量 542m ³ /h
圧力差 39.4Pa	通気量 655m ³ /h
圧力差 46.7Pa	通気量 728m ³ /h
圧力差 55.0Pa	通気量 817m ³ /h

50.0Pa時の確定流量: 766m³/h

通気量-圧力差特性グラフ

* (参考) データがある場合は記入する。